

平成29年2月22日



広島大学



## 第2弾

3月4日（土）エディオンスタジアム広島で啓発活動

サンフレッチェ広島とのコラボレーション  
～てんかんへの正しい理解の普及を～

広島大学病院（てんかんセンター）は、3月4日（土）エディオンスタジアム広島で、てんかん疾患啓発活動の第2弾を行います。

世界的なてんかん疾患啓発活動である「パープルデー（Purple Day）」は、毎年3月26日です。パープルデーとは、紫色の物を身に着けて、てんかんを正しく知ってもらおうという運動です。

広島大学病院（てんかんセンター）は昨年9月から、紫をチームカラーとするサンフレッチェ広島とコラボレーションをして、てんかん疾患の啓発活動に取り組み始めました。



広島大学病院（平成27年度広島県てんかん診療拠点機関に指定）がサンフレッチェ広島とコラボレーションすることで、一人でも多くのサポーターやそのご家族に、てんかんに対する正しい理解を持っていただき、てんかん患者さんが過ごしやすい社会の実現をめざします。



つきましては、下記のとおり、2017年3月4日（土）、サンフレッチェ広島対清水エスパルス戦において、10時からてんかん疾患啓発活動を行います。エディオンスタジアム前広場に啓発ブースを設置し、缶バッチの配布や寄せ書き、大型映像装置でのサンフレ選手による啓発メッセージを放映します。

ご多用の折とは存じますが、取材くださいますようお願い申し上げます。

日時：2017年3月4日（土）10時から

場所：エディオンスタジアム広島 お祭り広場

啓発活動：缶バッチの配布、啓発資料の配布、大型ビジョンでのビデオメッセージ放映など

以上

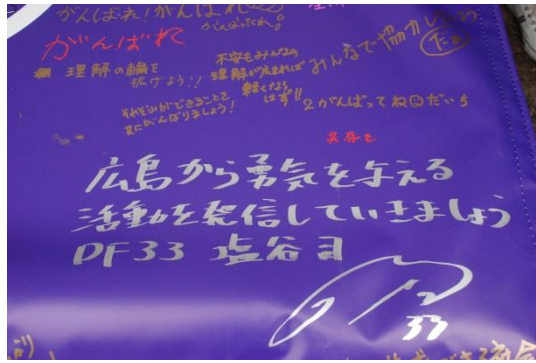
世界に広がる「てんかん」啓発キャンペーン

# 3.26 PURPLE DAY

パープルデーとは？

毎年3月26日にてんかんの関心、理解を高めるために、紫色の靴を身につけ、世界中で運動が行われています。  
パープルデーは2008年、カナダの精神科医ダットキャディー・ターナーさんによって始められました。ランゲル・のパープル（紫）がてんかんの国際的イメージであったことからパープルデーと名付けられました。キャディーさん自身がてんかんに苦しんでおり、病気についての理解を深くするために同じ辛い世界の中でてんかんを持つ人が自分たちと同じく一人ではいられないと知ってもらふとともに、一般の人たちにもてんかんに對する正しい知識を高めることを目的としています。

広島大学病院てんかんセンター × SANFRECCCE HIROSHIMA FC



(去年9月の第一回啓発活動の様子)

【本件に関するお問い合わせ】

広島大学病院 てんかんセンター長  
飯田 幸治診療准教授  
Tel 082-257-5227 fax 082-257-5229

【本件報道に関するお問い合わせ】

広島大学大学院  
特命広報・調査担当役 菅川 (すげかわ) 幹人  
Tel 082-257-5418 fax 082-257-5087